

3年ぶり  
対面再開

## 第12回響きあい教育シンポジウム

この時代、子どもの「人と関わる力」をどう育むか？



—乳幼児期から思春期を支える大人の役割—

長らく続く with コロナの時代。マスク越しのコミュニケーションやオンラインでのやり取りが増え、他者とのコミュニケーションに難しさがあると言われています。そんな中、子どもたちの「人と関わる力」をどう育ていけばよいか、手探りの状態です。講師の先生方のお話や鼎談を通して、子どもたちの「人と関わる力」についてともに考えてみませんか？皆様のお越しを心よりお待ちしております！！

日時

令和4年7月27日(水) 14:30~16:30 【受付 14:00】

会場

茅ヶ崎市役所本庁舎4階会議室



定員

90名(申込制・先着順)(市内在住・在勤・在学在園保護者の方等)

講師 &  
講演

**遠藤 利彦 氏** [乳幼児期] (東京大学大学院教授)

【講演】乳幼児期における社会性の<sup>ほうが</sup>萌芽と発達

~人とつながる心の<sup>いしづえ</sup>礎を築く~

**北島 歩美 氏** [思春期]

(日本女子大学カウンセリングセンター専任研究員)

【講演】思春期・青年期の社会性を育てるには？

~心理的環境について考える~



鼎談

遠藤 利彦 氏、北島 歩美 氏、竹内 清 教育長(コーディネーター)

※鼎談…3人で向かい合って話をする

主催

茅ヶ崎市教育センター

後日、動画も配信します。

9月上旬予定

申込期間

6月22日(水)~7月21日(木)

申込方法

ホームページ、お電話または FAX でお申し込みください

①お名前 ②ご住所 ③ご連絡先電話番号 をお伝えください。

茅ヶ崎市教育センター

TEL 0467-86-9965 FAX 0467-88-1394

HP <https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kyouiku/1005049/index.html>



★講師プロフィールは裏面をご覧ください★



## 講師プロフィール



えんどう としひこ

**遠藤 利彦 氏** / 東京大学大学院教育学研究科教育心理学コース教授

発達心理学や感情心理学がご専門です。養育者と子どもの関係性、子どもの社会情緒の発達、自律性の基礎となるアタッチメント理論などに関する研究等を行っておられます。茅ヶ崎市では、この「響きあい教育シンポジウム」をはじめ、多くの講座・講演会等でご講演をいただいております。

《主なご著書》

- 「乳幼児のこころー子育て・子育ての発達心理学」(共著, 有斐閣アルマ, 2011)
- 「赤ちゃんの発達とアタッチメントー乳児保育で大切にしたいこと」(ひとなる書房, 2017)
- 「入門アタッチメント理論-臨床・実践への架け橋」(編著, 日本評論社, 2021)



きたじま あゆみ

**北島 歩美 氏** / 日本女子大学カウンセリングセンター専任研究員

臨床心理学、家族心理学、青年心理学がご専門です。大学の学生相談にて、主に青年期を対象とし心理臨床的支援を行っておられます。実践活動を通して、アタッチメントや家族療法に関する研究等を行っておられます。また、公認心理師、臨床心理士、家族心理士でもいらっしゃいます。

《主なご著書》

- 「アタッチメントの実践と応用」(第3章分担執筆, 誠信書房, 2012)
- 「青年期の自立における家族と支援」  
(「青少年問題」656号収録, 一般財団法人青少年問題研究会, 2014)
- 「思春期・青年期の子どもを育てる時期」  
(「家族心理学ハンドブック」Ⅲ-4 分担執筆, 金子書房, 2019)

### 注意事項



- 1) 持ち物等 マスクをお持ちください。受付で体温をお知らせください。
- 2) 託児は今年度休止いたします。(未就学児をお連れの方は、お申込み時に同伴の有無をお知らせください。)
- 3) お預かりした個人情報は、本事業に関する事、及び新型コロナウイルスの感染者が発生した際の接触者特定の目的(必要に応じて保健所等の公的機関への情報提供を行う場合があります)以外では使用しません。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、講座の中止・延期、定員の変更等を行う場合があります。最新の情報は、教育センターホームページでご確認ください。